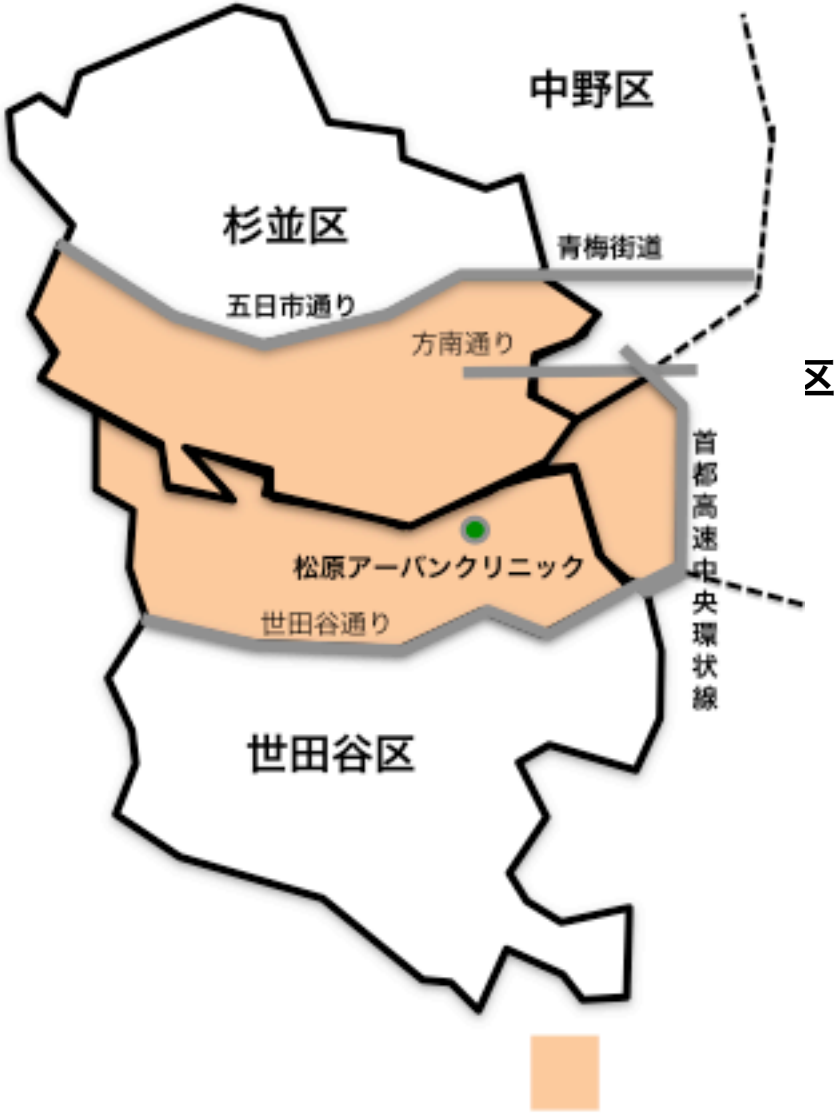
在宅訪問診療について

Copyright (C) Platanus All Rights Reserved.

在宅診療について(1)

■訪問診療エリア(右図)
・世田谷区北部
・杉並区南部

■受入基準
・慢性期から終末期まで幅広い患者層の受け入れを実施



項目	評価
胃瘻・腸瘻・経鼻経管栄養	○
在宅中心静脈栄養法	○
在宅自己注射	○
在宅酸素療法	○
膀胱留置カテーテル	○
気管切開カニューレ	○
在宅疼痛コントロール	○
褥瘡管理	○

○・・・受入可能

Copyright (C) Platanus All Rights Reserved.

在宅診療について(2)　訪問診療スタイル～平日日中～

■医師・看護師・ドライバーの3名体制で往診

■緊急往診に対応できる体制整備

		1ライン	2ライン	緊急往診 対応ライン
医師	◎診療に専念	 1日患者枠 定期10人程度	 1日患者枠 定期10人程度	 1日患者枠 定期5人程度 ＋ 緊急往診対応
看護師	◎ご自宅の中での診療サポート ◎連携先の調整 ◎訪問スケジュール調整			
ドライバー	◎患者宅への運転			

＜在宅訪問診療における看護師の役割＞

1）在宅ケアマネジメント

退院後、自宅で療養を継続していくためには、患者本人や家族だけでは乗り切れない問題がたくさんあります。
これらの問題について、患者様の希望に寄り添いつつも、看護師の視点で情報収集～アセスメントを行い、医師を始め患者様に関わるすべての人と連携しながら、解決に導く役割があります。

2）患者様の療養環境調整

患者様の病状変化を予測しながら、必要なベッド・マット・車椅子などの介護用品の依頼、在宅酸素・輸液ポンプなど、療養に必要な医療材料の用意、訪問看護やヘルパーの回数調整を、主治医やケアマネージャー等と連携しながら、行っていきます。

3）医師診療サポート

当院では、がんや循環器疾患、脳血管疾患、認知症、糖尿病、呼吸器疾患等、かなり幅広い疾患の診療を行っており、麻薬の皮下点滴投与や、胃瘻・バルーン等の交換、褥瘡処置などが必要な患者様も多くいらっしゃいます。これらの医療的な処置をサポートし、患者様に安心いただくことも看護師の役割の一つになります。
また、医師の専門的な説明について、看護師が患者様・ご家族の気持ちに寄り添いながらサポートし、不安の軽減も行うこともあります。

Copyright (C) Platanus All Rights Reserved.

在宅診療について(3) 訪問診療スタイル～夜間・休日～

①情報取得

・申し送り
医師・看護師間で情報を共有し全患者についてある程度把握

・院外でも閲覧出来る電子カルテ

②コール担当医の持ち回り

例
月曜:A医師、火曜:B医師
など

③当直医による緊急往診

往診が必要と判断された場合、松原病棟に待機している当直担当医(非常勤医)に指示を出し、緊急往診

夜勤帯の病棟もフォローしています。

Copyright (C) Platanus All Rights Reserved.